

平日夜間・休日における外来薬物療法体制整備事業について

1 現状と課題

- ・ がんと診断された時に既に就労していた人の24.7%が退職している。
- ・ がんに罹患しても、治療を受けながら仕事が継続できるよう、両立が可能な環境を整備していくことが求められている。

2 今年度における新たな取り組み

がん患者の治療と仕事の両立を支援するため、働きながら治療を受けやすい医療提供体制の構築等に向け、平日夜間や土日における外来薬物療法を試行実施する。

3 事業内容

(1) 診療について

- ・ 平日夜間・土日の外来薬物療法を次の2病院で実施
→区部：都立駒込病院、
多摩地区：国家公務員共済組合連合会立川病院

(2) 検証・報告

- ・ 就労支援の効果、収益の把握等を行う
- ・ 実施病院は事業報告を行う
→実施病院の職員の負担を増やさない実施方法の検証 他